

2020年5月
No.20-064a(山)※5

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎ
ご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

- [2420] SCC
- [-] 遊離フェニトイン
- [2364] 遊離バルプロ酸
- [6122] 白血病・リンパ種解析検査(LLA)CD45 ゲーティング
(造血器悪性腫瘍細胞検査)
- [-] 細胞性免疫検査

■変更期日

- 2020年7月2日(木)受付日分より

以上

■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
62	2420	SCC	検査方法	CLEIA	ECLIA	測定試薬の変更に伴う、検査方法の変更
142	-	遊離フェニトイン	基準値 (治療濃度範囲)	1.0~2.0 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	(設定なし)	ガイドラインに準じた基準値(治療濃度範囲)の設定
142	2364	遊離バルプロ酸	基準値 (治療濃度範囲)	5.0~15.0 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	(設定なし)	
168	6122	白血病・リンパ腫 解析検査(LLA) CD45ゲーティング (造血器悪性腫瘍 細胞検査)	総合検査案 内書の欄外	(モノクローナル抗体 の記載箇所) CD1a	(モノクローナル抗体 の記載箇所) CD1	適切な表記 への変更
-	-	細胞性免疫検査	報告内容	(細胞数不足の際) 「細胞数不足のため検査できませんでした」	(細胞数不足の際) 「検体量不足のため検査不可能でした」	適切なコメントへの変更

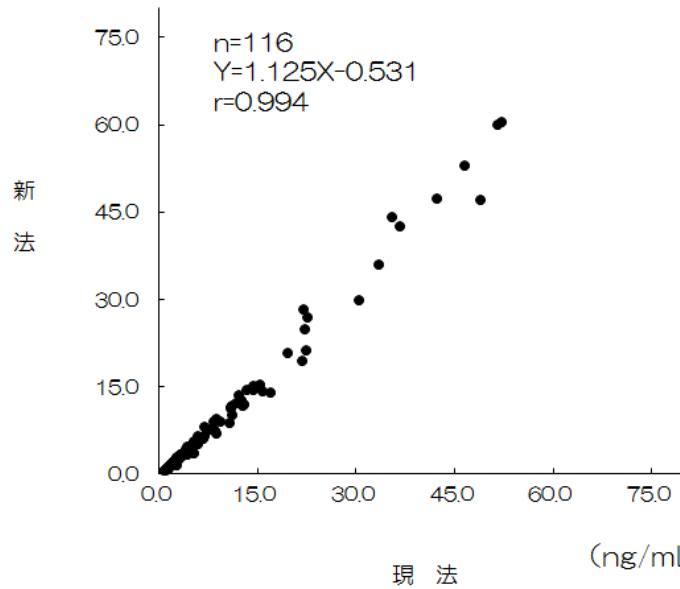
※その他の検査要項に変更はございません。

SCC

測定試薬を変更させて頂きます。
なお、検査方法が変更となります。

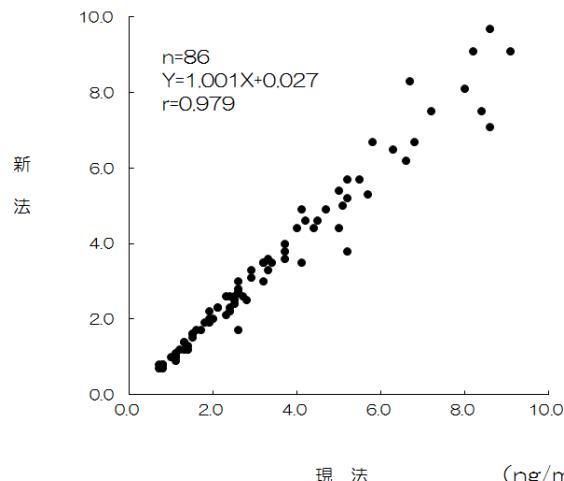
■新旧二法の相関

(ng/mL)



(低濃度域)

(ng/mL)



(エスアールエル検討データ)

■検査方法参考文献

林 圭織, 他:医学と薬学 76(12):1809~1818, 2019.